

1 県民力を結集する国体

(1) 県民運動の推進

県民の皆さんが国体への理解を深め、自ら進んで国体に参加、協力いただくとともに、それを楽しんでいただけるよう、マスコットキャラクターによる全県的なPR活動や環境美化活動、花いっぱい運動やスポーツ・レクリエーション活動など大会前から積極的に参加いただけるような県民運動を展開します。

(2) ボランティア等人材の育成

ア 県民の皆さんにあらゆるかたちで国体を支えていただくため、学校やNPO法人、地域コミュニティ、企業、各種団体などの協力をいただき、総合開・閉会式での大会運営ボランティア等の育成、確保に努めます。

また、「みえのスポーツ応援隊」等、県民の皆さんがボランティアに参加しやすい環境づくりに努めます。

イ 競技会を円滑に運営するため、市町、競技団体と連携しながら、競技役員や係員を計画的に養成していきます。

ウ ボランティア経験で得たノウハウを地域に浸透させ、県民の皆さんが国体後もスポーツイベントへの参加から企画運営にも携われることができるよう、運営ボランティアの育成に努めます。



ボランティアによる環境美化活動（H26長崎国体）

(3) 県内全域で競技会を開催

県内全市町において、正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツのうち1競技以上を開催し、より多くの県民の皆さんが多様なスポーツを体感・実感できる機会を創出します。

(4) 開催県としてふさわしい成績の獲得

ジュニア・少年選手の発掘・育成・強化、成年選手の育成・強化・定着、指導者の確保及び資質向上や環境整備等、競技力向上の取組を推進することで、「チームみえ」として天皇杯及び皇后杯の獲得をめざします。



ジュニア選手の発掘

(5) 全国障害者スポーツ大会との連携

国体の開催準備を進める過程から、国体後に開催される全国障害者スポーツ大会の開催までを念頭に、県民運動やボランティア育成をはじめ、施設、設備面での対応や式典、競技会運営の方法等について検討を重ねていきます。

(6) 多様な主体による支援

個人や企業等、より多くの方々に国体を支えていただけるよう国体募金や協賛制度を創設し、県民の皆さんの理解や協力を求めるほか、支援の方法についても、ふるさと納税やクラウドファンディング^(※1)、国体定期預金など支援しやすい仕組みづくりに努めます。

(※1) クラウドファンディング

不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人びとや組織に財源の提供や協力などを行うこと。
群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語。